# 郵便市場の活性化方策

日本郵便株式会社 平成26年1月27日

# 目次

1. 手紙振興に向けた取組	•••P1
2. ネットと連携した年賀状サービス	•••P3
3. 海外年賀	•••P5
4. DM需要拡大に向けた取組	•••P6
5. 新商品サービスの展開	•••P8

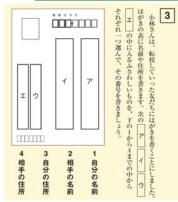
# 1. 手紙振興に向けた取組

○ 手紙振興策として、全国の希望する小学校及び中学校に、当社が作成したテキスト、指導書、本物の郵便はがきをお渡し し、先生が子供たちに手紙の書き方を教える「手紙の書き方体験授業」を支援。 子供たちは大切な人に手紙で気持ちを伝えることにより、「手紙を書く楽しさ」、「手紙を受け取ったときの喜び」を体験。

#### 1 郵便教育を始めることになったきっかけ

⇒ 平成21年度 文部科学省実施「全国学力·学習状況調査」

## はがきの表面の書き方(小学校6年生・国語A)



正答率 67.1%



全国約120万人の小学校6年生の 1/3(約40万人)は、はがきの表面を 正しい順序で書くことができない。



- ◆ 原因を調べてみると
- ⇒ 手紙を書く機会が少ない。書き方を知らないなど。
  - 1年を通じて、手紙のやり取りの場を提供しよう!
    - ◆ 平成22年6月「手紙の書き方体験授業」の開始!

## 2 「手紙の書き方体験授業」の実績

< H24年度> (特別支援学校を除いた集計値) 小学校(H22~) 7.147校/全国約21.200校 中学校(初年度) 574校 / 全国 約11. 100校 ※3年間で約半数の小学校から一回は申込み済み

■手紙の書き方体験授業は正しい手紙の書き方を学びやり取りをするだけではなく、 様々な授業展開が可能。



ポストからはがきの回収→区分けされる様子の見学。



のはがき作成。







# 1. 手紙振興に向けた取組

- 文字を通じたコミュニケーションによる、心豊かな子どもたちを育むことを主な目的としている「手紙作文コンクール」をはじめ、各種コンクールを主催。
- 手紙を通じて交流を深める「青少年ペンフレンドクラブ」を運営。無料の会員情報誌の発行やワークショップを開催。

### 【主催コンクールの実施】

年間を通じて、手書きで特定の相手に気持ちを伝えるはがき又はやりとりしたはがきを募集

名称	手紙作文 コンクール	全日本年賀状 大賞コンクール	はがきでコミュ ニケーション全 国発表大会
応募資格	幼児~高校生	全世代	小学生
応募点数 (H24年度 実績値)	52,933	55,502	4,882

【手紙作文コンクール 文部科学大臣賞受賞作品】





【青少年ペンフレンドクラブの運営(昭和24年発足)】

お手紙ファン向けに、無料会員情報誌を発行するほか、ワークショップ開催や文通(国内・海外)仲介を実施(平成25年11月1日現在 会員数:11,733名)

【無料会員情報誌『レターパーク』発行】



【ワークショップの開催】



# 2. ネットと連携した年賀状作成サービス

- 手軽に楽しく年賀状を作成いただくため、インターネット上で年賀特設サイト「郵便年賀.ip」を開設。
- ○「郵便年賀.ip」では、無料の年賀状素材の提供や、年賀はがきの通信販売も行っている。 また、スマートフォンの普及に伴い、スマホ版アプリをリリースし、スマホ上で簡単に年賀状の作成が出来るようにしている。

### 【郵便年賀.ipのサービス】

- ・日本郵便が提供する、年賀状作成等をサポートするためのキャンペーンサイト。
- ・1.000種類以上の素材やテンプレートが無料で使える「はがきデザインキット」、写真から簡単にはんこ画像がつくれる「手作り風はん こ作成ツール」、マウス操作で、毛筆風の文字が書ける「手書き風毛筆ツール」など、楽しく年賀状を作成するためのツールを提供。
- ・近年のスマートフォンの普及に対応し、スマホ上で簡単に年賀状作成~投かんが出来る「はがきデザインキット2014」アプリを無料 で提供。SNSのアカウントやメールアドレスしか知らないWEB上の友人にも年賀状の差出しが可能。

【郵便年賀.jp(PC版)】



【はがきデザインキット(スマホ版)】

<作成~投かんまでの流れ>



<選択> アプリを起動させて 好みのテンプレートを選択。 オリジナル年賀状を作成。



<編集> 写真や文字を加えて、



<注文・投かん> 送付方法を選択



<受取> メールアドレス等を 使って送ると、受取 人にメールが届けら れる。 受取人は、届いた メールに住所を入力 すると年賀状が受ける 取れる。

# 2. ネットと連携した年賀状作成サービス

- ○「Yahoo! JAPAN年賀状」や、「ウェブポ」と連携し、インターネット上で年賀状の作成から投かんまでできるワンストップサービスを提供。
- SNSを利用する若者向けに、実住所を知らなくても、SNSアカウントやメールアドレスのみでリアルな年賀状を送ることが 可能なサービスを提供。

#### 【ネットと連携したサービス】

- ・日本最大のポータルサイト「Yahoo! JAPAN」と連携した年賀キャンペーンサイト「Yahoo! JAPAN年賀状」や、リプレックス傑)と 連携している「ウェブポ」では、年賀状の作成から投かんまでをWEB上で完結。
- ・実住所を知らない人へも、SNSのアカウントやメールアドレス、携帯電話番号が分かれば、リアルな年賀状を差し出すことが可能。
- ・「Yahoo!JAPAN年賀状」では、「はがきデザインキット2014」と連携して、PCからもスマホからも、簡単に年賀状作成、投かんが可能。
- ・その他、「Yahoo!JAPAN年賀状」では、ディズニー映画付年賀状や、TSUTAYA映画付年賀状など、贈り物としての年賀の 価値をより高める商品を提供。

















# 3. 海外年賀

- グローバル化が進む中、海外に住む友人や取引先等にも、通常の年賀状+20円で、世界中に年賀状による挨拶ができることを紹介。
- スイスのUPU(万国郵便連合)で日本の年賀状を審査するコンテストを開始。世界に向けて、日本の文化や美しい風景等をPRする機会にもなっている。

### 【海外年賀】

・通常の年賀ハガキ+20円で世界中に年賀状が届けられることをPRするとともに、海外に送る際の注意事項や、文例集等を紹介。

【海外年賀状の正しい書き方】

- 年賀はがきに20円分切手を貼る。
- 2 お年玉くじの部分や「年賀」の文字を切り取ったり消したりする必要はありません。
- ③ あて名面のあいているところに「AIR MAIL」と「POST CARD」と書きます。



## 【JAPAN POST ニューイヤーカードコンテストの実施】

・昨年からスイスにあるUPU(万国郵便連合)で、日本の優れた年賀状を外国の審査員が審査するコンテストを実施。 グランプリは特別記念のグリーティングカードが作成され、世界190のUPU加盟国・地域に贈呈される。 昨年は第一回目にかかわらず、1.400通の応募があった。

【スイス・UPUでの審査の様子】



【第一回グランプリ作品】





# 4. DM需要拡大に向けた取組 - DMファクトリー-

○ DMファクトリーとは、WEB上でDMのデザインから印刷・差出までが簡単に出来るサービス。小ロットでテンプレート等から簡単にDMが作成が可能なため、主に中小企業のDM利用拡大を目的としている。

### 【DMファクトリーの特徴】

- ・ 500種類以上のテンプレートの中からお好きなものを選択いただき、オリジナルのデザインを簡単に作成が可能。
- ・ WEBによるサービスなので、24時間いつでもお好きな時間にデザイン編集・注文が可能。
- ・ デザイン料がかからないので、小ロットでもお手頃価格を実現。





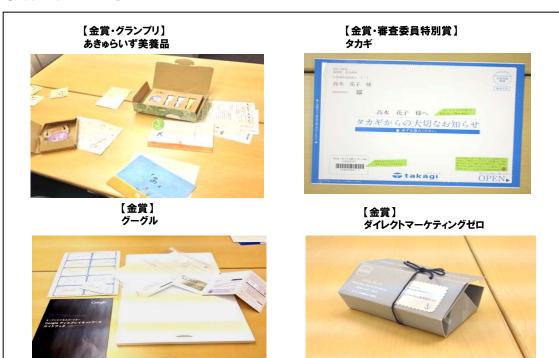
# 4. DM需要拡大に向けた取組 -DM大賞-

○ 実際に発送されたDMを公募し、優れたDMを表彰・公表する日本唯一のDMアワードとして、「DM大賞」を実施。 広告媒体としてのDMの利用価値向上及び利用促進を目的としている。

#### 【DM大賞の特徴】

- 第28回開催を迎える平成25年度においては応募総数712点。応募数は近年増加傾向。
- ・ 一次(12月上旬)、二次(12月中旬)、最終(1月中旬)の3回の厳正な審査を経て受賞作品を決定。
- ・ 毎年2月末頃、受賞作品を報道発表の上、受賞者への贈賞式及びレセプションを実施。
- ・ 入賞作品については応募者等に配布する「入賞作品集(小冊子)」に掲載の他、毎年4月上旬に発刊する 「全日本DM大賞年鑑」等に掲載し、優れたDMとして広く世の中に周知。

#### 【受賞作品例(第27回)】



#### 【贈賞式風景】



#### 【全日本DM大賞年鑑】



# 5. 新商品サービスの展開

〇 追跡が可能であり一律料金で信書が送れるレターパック、配達時間帯の指定が出来る配達時間帯指定郵便等、お客様の利便性向上のための商品サービスを展開。

	レターパック	配達時間帯指定郵便 指定郵便
サービス概要	・A4サイズ、4Kgまで、全国一律料金で信書も送付できるサービス。 ・追跡可。郵便ポストからの差出可。 ・対面でお届けするもの(レターパックプラス)、郵便受箱に配達するもの(レターパックライト)の2種類。	・郵便物の配達時間を3区分(8~12時、12時~17 時、17時~21時)の中から指定できるサービス。
利用が想定されるシーン		・在宅時間が限られている方(共働きや単身赴任)への 書類等の送付 ・請求書、契約書など期限付きの重要な書類の送付
料金	・レターパックプラス 500円 ・レターパックライト 350円	郵便料金に加え、 ・250gまで 320円 ・1Kgまで 420円 ・4Kgまで 680円
提供開始日	•平成22年4月1日	•平成25年10月1日